

整合チェックリスト(1/2)

※整合とは、同じ内容を記入することです。(転記とな異なり全く同じ文章である必要はありません)(整合・不整合例は2/2を参照)

チェック	整合項目	整合箇所		備考
		チェック	チェック	
	新技術の内容	様式2:技術概要(アブストラクト)－(Ⅰ新技術) ※新技術の内容を表す簡潔な文章	様式2:概要－①何について何をする技術なのか? ※新技術の内容を説明する文章	新技術の内容は整合します
	従来技術の内容	様式2:技術概要(アブストラクト)－(Ⅱ従来技術) ※従来技術の内容を表す簡潔な文章	様式2:概要－②従来はどのような技術で対応していたのか? ※従来技術の内容を説明する文章	従来技術の内容は整合します
		様式2:活用の効果－従来技術名 ※従来技術の内容を説明する簡潔な文章		
	技術概要(アブストラクト)における効果項目・理由	様式2:技術概要(アブストラクト)－(Ⅲ理由)(Ⅳ効果) ※ のため、 が図れる	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、 が図れる	 理由 効果
	経済性に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、経済性の向上が図れる	様式2:活用の効果－経済性－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
	工程に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、工程の短縮が図れる	様式2:活用の効果－工程－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
	品質に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、品質の向上が図れる	様式2:活用の効果－品質－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
		様式3:品質・出来形(様式3:耐久性)－④従来技術との比較<結果> ※従来技術は、 のため向上(←従来技術からみた内容)	様式4:品質・出来形－新技術 ※ 	
	安全性に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、安全性の向上が図れる	様式2:活用の効果－安全性－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
		様式3:安全性－④従来技術との比較<結果> ※従来技術は、 のため向上(←従来技術からみた内容)	様式4:安全性－新技術 ※ 	
	施工性に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、施工性の向上が図れる	様式2:活用の効果－施工性－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
		様式3:施工性－④従来技術との比較<結果> ※従来技術は、 のため向上(←従来技術からみた内容)	様式4:施工性－新技術 ※ 	
	周辺環境への影響に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、周辺環境への影響の向上が図れる	様式2:活用の効果－周辺環境への影響－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
		様式3:環境－社会環境－④従来技術との比較<結果> ※従来技術は、 のため向上(←従来技術からみた内容)	様式4:環境－新技術 ※ 	
	(自由設定)に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ のため、(自由設定)の向上が図れる	様式2:活用の効果－(自由設定)－比較の根拠 ※ のため	向上していない場合は入力がない場合あり
		様式3:その他－(自由設定)－④従来技術との比較<結果> ※従来技術は、 のため向上(←従来技術からみた内容)	様式4:(自由設定)－新技術 ※ 	

<記入例>

	新技術の内容	様式2:技術概要(アブストラクト)－(Ⅰ新技術) ※ 水溶性の材料	様式2:概要－①何について何をする技術なのか? ※ 水溶性であり有害物質を含まず安全性を確保した材料	新技術の内容は整合します
	安全性に関する向上理由	様式2:新規性及び期待される効果②期待される効果は? ※ 重機作業が不要 のため、 安全性の向上 が図れる	様式2:活用の効果－安全性－比較の根拠 ※ 重機作業が不要 のため	向上していない場合は入力がない場合あり
		様式3:安全性－④従来技術との比較<結果> ※従来技術は、 重機作業が必要 のため向上(←従来技術からみた内容)	様式4:安全性－新技術 ※ 重機作業が不要	

整合チェックリスト(2/2)

期待される効果

・ ○○のため経済性の向上が図れる。



記述なし



記述なし

・ ▲▲のため安全性の向上が図れる。



記述なし



整合



不整合

比較の根拠

経済性	● 向上	○ 同程度	○ 低下	○○のため
	変化値 33.33%			
工程	○ 短縮	● 同程度	○ 増加	△△のため(同程度)
	変化値 0%			
品質	● 向上	○ 同程度	○ 低下	××のため
安全性	○ 向上	● 同程度	○ 低下	比較のポイント
施工性	○ 向上	● 同程度	○ 低下	比較のポイント

【経済性】両者とも同じ理由(○○)で向上となっているので整合。

【工程】同程度なので、期待される効果には入力されていれない。しかし、比較の根拠には、同程度でも入力する必要がある(P13)ので整合。

【品質】期待される効果には入力されていないが、活用の効果では××のため向上となっているので、不整合。

【安全性】期待される効果では▲▲のため向上となっているが、活用の効果では同程度となっており不整合。

【施工性】同程度であり、期待される効果、比較の根拠の両方ともに入力されていないので整合。